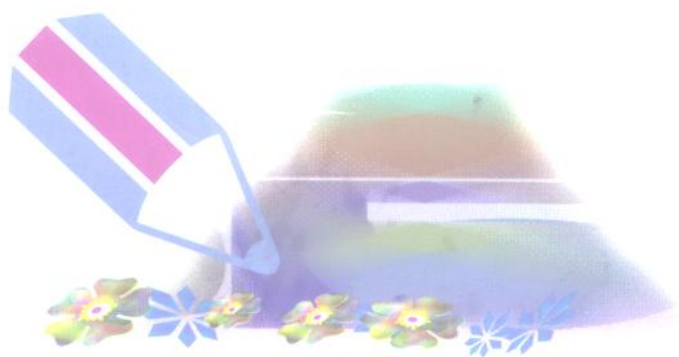


大学日语四级考试应试指南

阅读理解



大学日语
大学日语
大学日语

齐秀茹 编著

南开大学出版社

H369.4

462833

Q22

~~462833~~

大学日语四级考试应试指南

阅 读 理 解

齐秀茹 编著



5



00462833



南开大学出版社

大学日语四级考试应试指南

阅 读 理 解

齐秀茹 编著

南开大学出版社出版

(天津八里台南开大学校内)

邮编 300071 电话 23508542

新华书店天津发行所发行

河北永清第一胶印厂印刷

1998年6月第1版

1998年6月第1次印刷

开本:850×1168 1/32

印张:7.75

字数:191千

印数:1-5000

ISBN 7-310-01060-4

H·138 定价:10.00元

前 言

本书是依据日语教学大纲和四级考试大纲对阅读理解部分的要求而编写的。

自 1993 年 6 月在全国范围内实施大学日语四级统考以来,考生急需一些与四级考试要求相应的指导材料。本书为满足这一社会需求而编写,所以它是针对性很强的参考书。

阅读理解是“大学日语四级考试”试题中的五类型(听力理解、文字和词语、语法构句、阅读理解、短文写作)之一,是实际使用中很有实用意义的一种技能。大学日语教学要求培养学生具有较强的阅读能力,在四级考试中所占比重较大,达 40%,而且也是学生学习中感到困难的一环。为此根据多年教学经验及收集的资料,整理成书供广大考生参考。本书在学生中进行了试用,出版前进一步作了修改。

本书对经常出现的各类题型作了解题思路的分析归纳,对学生学习中易出现的问题点作了针对性的剖析,旨在帮助学生提高阅读能力,增长更多知识。并考虑到熟悉考试形式也是很重要的,考前应该习惯答题方法,本书结合问题的各种形式,介绍了该部分的阅读方法、应试技巧及注意事项。而且,相应配备了大量练习。练习文章后提出的问题均采用“大学四级日语考试”试题形式,每章后相应列出练习题的参考答案和必要提示,旨在便于使用、自学,引导考生提高解题能力和解题速度。

本书特点及使用方法:

1. 各类题型有解题思路的分析,然后有相应的练习。因此,最好先了解一下解题思路,再实践;

2. 每篇练习都标出了文章的字数。便于自测时,根据做题所用的时间和得分比率,检查自己是否达到大纲的要求,是否比以前有所进步;

3. 各类型配有练习,练习四为综合练习。文章排列基本由易到难,但各篇文章相对独立,故可根据自己的情况选读;

4. 练习中所采用的文章均选自日文书刊等原文,通俗流畅、难度适中,个别难点、生词加了注释(汉字意思相同的未加注释)。便于使用。

在本书编写过程中得到山内启介教授的指导和同事们的帮助,也得到学生们的大力支持,在此一并向对本书编辑出版给予帮助的各位表示衷心感谢。

本书可供参加全国大学日语四级考试和研究生入学考试的考生自学、自测,也可作教材供教师辅导学生,或者选题、拼题使用。

由于水平有限,经验不足,编写中的不当及错误之处,敬请各位读者批评指正。如蒙赐教,不胜感激。

作 者

1996年7月

目 录

前言	(1)
第一章 应试前的准备	(1)
第一节 大纲的要求	(1)
一、《大学日语教学大纲》对四级阅读理解水平的要求	(1)
二、《大学日语四级考试大纲》对阅读理解的要求	(2)
第二节 样题分析与应试注意事项	(4)
一、对样题和 1995 年试题中阅读理解测试项目的分析与比较	(4)
二、对样题的解题分析	(5)
三、解题方法归纳	(18)
四、应试注意事项	(19)
第三节 阅读理解自测题	(20)
一、自测题	(20)
二、参考答案与解题分析	(29)
三、分析自测成绩,找出努力方向	(33)
第二章 阅读技能与应试技巧	(34)
第一节 阅读技能	(34)
一、阅读技能的要求	(34)
二、阅读方法	(35)
三、快速阅读的培养	(35)
第二节 题型分析与应试技巧	(38)
一、填空类型	(38)
练习一	(44)
二、划线类型	(56)

练习二	(63)
三、无标志类型	(74)
练习三	(81)
四、应试技巧归纳	(89)
练习四	(95)
第三节 练习参考答案	(148)
一、练习一参考答案	(148)
二、练习二参考答案	(149)
三、练习三参考答案	(149)
四、练习四参考答案	(150)
第三章 综合测试	(154)
第一节 模拟试题	(154)
一、模拟試験問題 1	(154)
二、模拟試験問題 2	(162)
三、模拟試験問題 3	(170)
四、模拟試験問題 4	(178)
五、模拟試験問題 5	(187)
第二节 模拟试题的答案与提示	(196)
一、模拟试题 1	(196)
二、模拟试题 2	(198)
三、模拟试题 3	(201)
四、模拟试题 4	(203)
五、模拟试题 5	(205)
附 录 1993—1997 年全国攻读硕士学位研究生 入学考试阅读理解部分试题与答案	(206)

第一章 应试前的准备

做任何事情都要了解要求,“具体问题具体分析”,才能有的放矢、达到预期的效果,学习考试也不例外。不同的考试有不同的要求,不同的学习有不同的学习方法。“大学日语四级考试”是全国性的考试,不同于日语课程的阶段考试,不是以某一教材为范围,而是《大学日语教学大纲》规定的四级范围,并且“由大学日语考试组负责设计和实施”。因此,大学日语四级考试范围广、难度大、要求高,具有范围明确、格式一定、标准统一等特点。

参加大学日语四级考试,应该首先了解其要求、范围以及规定等。

第一节 大纲的要求

一、《大学日语教学大纲》对四级阅读理解水平的要求

阅读理解是测试考生外语水平的主要标志之一。《大学日语教学大纲》中规定:“大学日语的教学目的是,培养学生具有较强的阅读能力、一定的译和听的能力、初步的写和说的能力,使学生能以日语为工具,获取专业所需要的信息,并为进一步提高日语水平打下较好的基础。”

显然,阅读能力是第一位的、而且是“较强”的要求。阅读能力是一种综合概念,是运用语言知识的能力。所谓阅读能力,是指运用语言知识和阅读技巧正确领会文章含义,理清文章脉络层次,把握中心思想、写作特点等的的能力。它是在掌握一定的词汇量和基本

语法知识的基础上才具有的能力。因此,阅读能力也应该有一定的指标。《大学日语四级考试大纲》的总则中明确规定该考试“其目的在于通过考试这一手段,全面考核已修完大学日语四级内容的学生是否达到教学大纲所规定的各项指标”。《大学日语教学大纲》中规定的各级能力的要求——即词汇量的掌握、阅读速度、理解程度等就是其指标。

达到四级阅读能力的基本要求是:“掌握基本阅读技能,能顺利阅读并正确理解一般题材、中等语言难度的文章,速度达到每分钟 90~100 字(指汉字与假名自然混合的一般日语文章印刷字数)。在阅读难度较低、生词不超过总词数 2% 的材料时,速度达到每分钟 120~140 字,阅读理解的准确率不低于 70%。”这里应注意几个量的分析数字,在自测练习中用它检验自己的水平是否达到四级要求。即阅读符合要求的文章,计算一下:

阅读速度 $S=z/t$ (其中 z 为一篇文章的字数、 t 为阅读所需时间)

准确率 $L=d/n$ (其中 d 为答对的题数、 n 为设问的题数)

几个要求必须同时考虑,也就是说仅速度达到了要求,而准确率低于 70% 的话,那么还没达到理解的程度;同样,速度过慢,即使达到了 70% 以上的准确率也不能说达到要求。

二、《大学日语四级考试大纲》对阅读理解的要求

《大学日语四级考试大纲及样题》一书于 1993 年 3 月出版,并于 1993 年 6 月开始在全国范围实施了全国大学日语四级考试。

“本考试属于标准化考试(標準テスト)。鉴于目前实施的可能性,考试范围定为教学大纲所规定的,除一级至四级的说和译的技能以外的全部内容。为保证试卷的信度,除短文写作为主观性的试题外,其余试题均采用客观性多项选择题形式。”

有关阅读理解部分是这样规定的:

“第四部分 阅读理解(Ⅳ·読解):共 20 题,考试时间为 40 分钟。要求考生阅读若干篇短文,短文总字数不超过 2400 字。每篇短文后设有若干问题,要求考生在充分理解短文内容的基础上,从每题的四个选择项中选出一个最佳答案。阅读理解题的选材要求:

1. 题材不限;
2. 体裁多样化;
3. 文体不限,但不含文语体;
4. 文章难度适中。

超出教学大纲词汇表一级至四级范围而又影响阅读理解的关键词均用汉语注明词义,总数不超出 15 个。

阅读理解部分的测试目的,是检查学生通过阅读获取信息的能力。此项测试既要求学生能准确理解所读文章,也要求一定的阅读速度。为此,设问要围绕下列内容展开:

1. 主旨和大意;
2. 要点;
3. 上下文的逻辑关系;
4. 隐含的信息;
5. 正确的结论和合理的推论。”

该考试大纲还规定:“全部题目按顺序统一编号”,所以阅读理解部分序号为Ⅳ,题号为 71~90,每小题 2 分,总计分 40 分。就答题及计分有这样的规定:“要求考生从每题的四个选择[A]、[B]、[C]、[D]中选出一个最佳答案,只能选择一个答案,多选作废。多项选择题记分只算答对的题数,答错不扣分。”

本书的编写是按考试大纲的要求,题目都采用四项选择形式,超出教学大纲词汇表一级至四级范围而又影响阅读理解的关键词均用汉语注明词义。

第二节 样题分析与应试注意事项

一、对样题和 95 年度试题中阅读理解测试项目的分析与比较

样题和 95 年度试题(指《大学日语四级考试大纲及样题》中的样题和 1995 年 6 月大学日语四级考试试题,以下同)均是在考试大纲指导下,由大学日语考试组拟定的题目,故具有代表性和权威性。两份考题形式基本相同,只是各小题随文章内容不同而有所调整。现就两个考题中出现的各种类型分析归类列表如下:

类 型 量	一 填空题			小 计	二 划线型					小 计	三 无标志型			小 计	字 数 (文章/总)
	词	句	段		补句	词义	指示	句义	提问		信息	主旨	段落		
样题	4	1	0	5	3	3	0	2	3	11	3	0	1	4	1900/3300
95 试题	3	0	1	4	1	1	2	5	2	11	2	3	0	5	2100/3750

表格中题目类型栏“一 填空题”是指文章中留有空白的类型,在文章后相应题目处列出要填入的选择项,该选择项有词、句、段等形式;“二 划线型”,指文章中某部分文字下划线并标注数字,在文章后相应就其提出问题的类型,根据设问常出现的形式分为:补充句中省略的成分、单词的含义、指示词语的内容、句子的含义以及就该部分提出其他问题,如原因、理由、目的等问题;“三 无标志型”是指文章中没有任何标志,仅在文章后提出设问的类型,“信息”项是指从文章的某部分内容中获取信息回答问题,如样题中的 71、72 等,“段落”项是指分段、段落大意等;“字数”栏中的“文章”下的数字是若干篇文章的字数,“总”下的数字是指文章和设问及选择项的字数总和。

从表中可以看出大的类型基本相同,具体形式有所变化,95 年度试题比样题增加了文章整体理解的问题,如主旨、句义。不过

万变不离其宗,形式是为目的服务的,检查考生获取信息能力才是目的。因此,理解原文是关键。

任何事物都是逐步发展成熟,从1993年至1996年已经进行过四年全国大学日语考试,大学日语四级试题组经验更加丰富,试题逐步稳定。故样题可作参考,1995年考题的变化更不容忽视。四级考试阅读理解部分试题的类型近期不会有大的变化,而形式上肯定还会出现其他形式,比如段落顺序、段落大意、文章结构、标题等,在本书练习中适当增加了一些形式。

另外,从1993年以来,硕士学位研究生入学试题中的阅读理解部分也采用客观性多项选择题形式,与大学日语四级试题的形式相同,水平相当。

下面就近年来的硕士学位研究生入学考题简单介绍一下。

从1993年该试题发生了一定变化,因此,对比一下1993年前后各四、五年的情况供参考。

	1993年前(89—92年)	1993年后(93—97年)
类型	7—8 大类(注假名、填空、同义选择、改写或完成句子、改错、中译日、读解、日译中)	5 大类(I 文字和词语, II 语法与构句, III 阅读理解, IV 日译汉, V 汉译日)五年相同已规范化
四选项题	部分选择题(10分)	I II III 类型都是四项选择题(74—75分)
读解部分	非规范化(15—18分)	四项选择题(93年30分,94—97年34分)不仅形式而且试题程度也与大学日语四级试题相当。但96年稍有变动,即文章后的设问不完全按文章的先后出现

二、对样题的解题分析

《大学日语四级考试大纲及样题》中给出了四级考试样题,了解样题作到心中有数是非常必要的。下面是样题中阅读理解部分的试题(保留着原题题号),试题后,对各问题作了分析,供参考。

Ⅳ. 読解

(40 分間)

一、下の文章(イ)を読んで71～74の問いに、文章(ロ)を読んで75～84の問いに答えなさい。答えはそれぞれ選択肢 A、B、C、Dの中から最も適切なものを一つ選び、解答用紙にその符号に印をつけなさい。

文章(イ)

もう一つの経験を申し上げてみたいと思います。それは、三年前にアメリカのハーバード大学に行ったときのことでありますが、むこうにまいりまして、ハーバード大学内部では一切たばこが吸えないということ、そのとき聞かされました。教室で吸えないだけではなくて、喫煙室そのものがない。キャンパス内部でも、私が見た限り、たばこを吸っている教師、学生は一人もいなかったような気がいたします。私の知り合いの教授が言うには、いまハーバード大学のキャンパスの中でたばこを吸うことはまったくできないということをおられました。

そのとき思いましたことは、健康に悪いということがはっきりした段階において、健康に害のあるたばこを一切放逐する(= 駆逐)。あえて申しますと、その徹底性の異常さということでございます。わが国でも禁煙運動は広がりつつありますけれども、たとえば新幹線の禁煙車が一台から二台、二台から三台へ徐々に増えているだけでありまして、これがいつ全車両禁煙車になるかどうかわかりません。私も禁煙をして久しいのでありますけれども、あのハーバード大学で体験したラジカルな禁煙運動

74

は、あるいはアメリカのマサチューセッツ州もしくは東部に限られたものかもしれません。

71. ハーバード大学内部で喫煙はどうなっているのか。
- [A] たばこは吸えないことは確かである
 - [B] 建物の中は禁煙になっている
 - [C] 室外は禁煙になっている
 - [D] 大学以外の者はたばこを吸っても構わないことになっている
72. 本文の作者はたばこを吸うかどうか。
- [A] 一時はたくさん吸ったが、いまは少しだけ吸う
 - [B] たばこを止めてもうだいふ長い
 - [C] 昔もいまもたばこを吸わない
 - [D] 皆の前では吸わないが、一人にいるときは吸う
73. 日本のこれからの禁煙運動について作者はどう見ているのか。
- [A] まもなくたばこを一切放逐する
 - [B] 交通機関の中では、例えば新幹線などまもなく禁煙は徹底する
 - [C] 禁煙運動は広がりつつあるが、徹底するのはいつの時代になるか
 - [D] 禁煙運動は新幹線のようにたいへんな勢いで進んでいる
74. 「ラジカルな」ということばに当たる意味は？
- [A] 過激な
 - [B] 健全な
 - [C] 禁欲的な
 - [D] 完全な

文章(口)

私はほおを打たれた。分隊長(=班长)は早口に、ほほ次のよ
75
うに言った。

「ばかやろ。帰れって言われて、黙って帰ってくるやつがあ
76
るか。帰る所がありませんって、頑張るんだよ。そうすりゃ(=す
77
れば)病院でも何とかしてくれるんだ。中隊(=連隊)にゃ(=に
は)、お前みてえ(=みたい)な肺病者を、飼つとく余裕はねえ
78
(=ない,下同)。見ろ、兵隊は大方、食糧収集に出動している。味
方は苦戦だ。役に立たねえ兵隊を、飼つとく余裕はねえ。病院へ
帰れ。入れてくれなかったら,幾日でも座り込むんだよ。まさ
79
かほつとき(=ほうっておき)もしねえだろう。どうでも入れて
80
くれなかったら——死ぬんだよ。手榴弾はむだに受領してるん
81
じゃねえぞ。それが今じゃお前のたった一つの御奉公(=效劳)
だ。」

私は、しゃべるにつれてぬれてくる相手の唇を見続けた。
致命的な宣告を受けるのは私であるのに、なぜ彼がこれほど激
82
昂しなければならぬかは不明であるが、たぶん声を高めると
ともに、感情を激しくする軍人の習性によるものであろう。情況
が悪化して以来、彼らが軍人のマスクの下に隠さねばならな
83
かった不安は、我々兵士に向かつて爆発するのが常であった。この
時わが分隊長がもつばら食糧を語ったのは、84。

75. 私はほおを打たれたと書いてありますが、打ったのは誰で
すか。

- [A]病院の院長
- [B]分隊長
- [C]中隊長
- [D]私自身

76. 帰れって言われてということばは、誰が誰に言われたと考えられますか。

- [A]私が分隊長に
- [B]分隊長が中隊長に
- [C]分隊長が私に
- [D]私が病院側に

77. 帰る所がありませんとは、誰が誰に言わせることばですか。

- [A]私が分隊長に
- [B]分隊長が私に
- [C]病院長が分隊長に
- [D]中隊長が分隊長に

78. 飼っとく余裕はねえの理由はなんですか。

- [A]食べさせるだけの食糧がないから
- [B]食糧はみな病院へ運んだから
- [C]いつ空襲があるか分らない危ない時期だったから
- [D]ここには軍医もいないし、良い治療は不可能だから

79. 入れてとはここでどういう意味ですか。

- [A]分隊長が私を受け入れること
- [B]中隊長が私を受け入れること
- [C]病院側が私を受け入れること
- [D]田舎が私を受け入れること

80. 座り込むんだよとは、文中ではどういう意味ですか。

- [A]要求を訴えるために、そこで頑張りなさいということ

- [B]何もやらずにきちんと座っていること
- [C]早く前線へ行かせるようにそこで頑張ること
- [D]いいお医者さんに診察してもらおうと願うこと

81. 手榴弾はむだに受領してるんじゃないぞとありますが、手榴弾は何の目的に使えと言っていますか。

- [A]敵と戦うために
- [B]自衛のために
- [C]相手をびっくりさせるために
- [D]自殺をするために

82. 致命的な宣告と書いてありますが、なぜ「致命的」なんですか。

- [A]部隊をやめてすぐ家に帰れと宣告されたから
- [B]肺病にかかったにもかかわらず戦いに行けと強制されたから
- [C]死ぬ覚悟で病院に行けと言われたから
- [D]今ここで死ぬと言われたから

83. マスクは、ここで何を指していますか。

- [A]顔を保護するための道具
- [B]本心や生まれなどを隠すための仮面
- [C]防毒のための用具
- [D]鼻や口などを覆う一種の衛生具

84. 文脈から考えて、84の中にはどういう文が入りますか。

- [A]分隊長の立場から考えて当然だった
- [B]自分の面目を保とうとするからだ
- [C]むろん戦争には、絶対勝てないと絶望しているからだろう
- [D]むろんこれが彼の最大の不安だったからだろう